

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先）岡崎市長

令和5年4月8日

団体名 LICC 日本語教室

代表者 清原 剛 構成員 29人 （※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は、岡崎市及びその近郊に在住する外国籍市民に対し、日本語を指導することにより、快適な生活環境の実現と、互いの文化の相互理解と共有化による国際交流の促進に寄与することを目的とす。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
R.4.4.2~ 5.3.18 毎土曜午前	リブラLICC研修室 会議室	21人 1,007人	2人 810人	外国市民に対する日本語学習 支援 277回	日本語能力の向上 見られた。	① ② ③
R.4.11.26	リブラLICC 研修室	22	19	防災教室 水害について	水害時の対応について 知識を深めた。	① ②
R.5.2.18	リブラ301 会議室	24	19	交流会 ゲームワークショップ	学習成果の発輝と 親睦が図られた。	② ③

新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合)

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

外国人市民への日本語支援や生活知識を提供することにより、外国人市民の生活の質の向上と岡崎市が目的としている多文化共生に大いに貢献している。